

# 平成 30 年度 事業報告

## 1. 事業活動の概要

当財団は、「財団設立趣意」ならびに「定款」に則り、助成事業および研究成果普及事業を下記のとおり実施いたしました。

### (1) 助成事業

- ・平成 30 年度の選考委員会は以下の通り開催しました。
  - 一次 開催日：平成 30 年 5 月 26 日、場所：ローズコートホテル
  - 二次 開催日：平成 30 年 11 月 10 日、場所：ローズコートホテル
  - 三次 開催日：平成 31 年 2 月 23 日、場所：ホテルキャッスルプラザ
- ・助成金贈呈式を以下の日程で開催し助成交付書を授与しました。
  - 一次 開催日平成 30 年 6 月 25 日、場所：ローズコートホテル
  - 二次 開催日平成 30 年 12 月 10 日、場所：ローズコートホテル
  - 三次 開催日平成 31 年 3 月 29 日、場所：ローズコートホテル

各分野の助成状況は以下の通りです。

区 分	件 数	助成金額
研究助成	19 件	14,794,000 円
国際研究交流助成	11 件	4,652,000 円
出版助成	1 件	1,500,000 円
合 計	31 件	20,946,000 円

### (2) 研究成果普及事業

各分野の本年度における活動内容は以下のとおりです。

#### (a) セミナー開催

以下の通り 2 回開催しました。

- 第 1 回 平成 31 年 2 月 5 日 京都大学東京オフィス
- 第 2 回 平成 31 年 2 月 8 日 京都大学吉田キャンパス

#### (b) 調査研究成果の公表（機関誌の編集・発行）

機関誌『メルコ管理会計研究』第 11 号-I 及び 11 号-II の編集・発行を行いました。（11 号-II は近日刊行）

#### (c) 文献収集・保管・公開

財団が所有する管理会計学に関する文献を購入し分類・整理中です。

- ・平成 31 年 3 月 31 日現在の登録数：7,818 冊

2. 主要業務日程（理事会、評議員会、経営委員会等）

年 月 日	内 容
平成 30 年 4 月 1 日	助成事業一次募集開始（締切 5 月 7 日）
平成 30 年 5 月 9 日	第 1 回理事会開催（決議の省略：書面） ・代表理事の退任に伴う後任選定の件
平成 30 年 5 月 23 日	第 1 回経営委員会開催 ・平成 29 年度決算確認 ・平成 30 年度第一次助成応募状況報告 ・理事補欠選任検討 ・代表理事変更にともなう W E B ページ等変更検討
平成 30 年 6 月 6 日	第 2 回理事会開催 ・平成 29 年度 事業報告・会計報告 承認 ・平成 30 年度 助成事業一次対象者 承認 ・平成 30 年度 助成事業二次募集 承認 ・平成 30 年度 メルコホールディングス定時株主総会議決権行使 承認 ・Stichting Administratiekantoor Makis 預託証書保有者総会議決権行使 承認 ・平成 30 年度 第 1 回評議員会開催 承認 ・平成 30 年度職務の執行報告 ・理事退任に伴う補欠理事選任についての報告
平成 30 年 6 月 25 日	第 1 回評議員会開催 ・平成 29 年度計算書類承認 ・理事退任にともなう補欠理事選任 ・平成 29 年度 事業報告
平成 30 年 9 月 1 日	助成事業二次募集開始（締切 10 月 11 日）
平成 30 年 11 月 15 日	第 2 回経営委員会開催 ・寄附手続き確認 ・次年度理事，評議員，選考委員等検討 ・平成 30 年度第二次助成選考結果確認 ・セミナー計画進捗状況確認 ・今年度予算消化進捗状況確認
平成 30 年 11 月 26 日	第 3 回理事会開催 ・平成 30 年度 助成事業二次対象者 承認 ・平成 30 年度 助成事業三次募集 承認 ・定款および評議員ならびに役員の前年に関する規程運用内規制定 ・平成 30 年度職務の執行報告 ・牧 廣美理事からの寄附報告
平成 30 年 12 月 8 日	助成事業三次募集開始（締切 1 月 31 日）

平成 31 年 2 月 19 日	<p>第 3 回経営委員会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 4 回理事会予定議案検討</li> <li>・ 各役員、評議員候補状況確認</li> <li>・ ディスカッションペーパー整備にともなう論点整理と提案</li> </ul>
平成 31 年 3 月 8 日	<p>第 4 回理事会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 30 年度 助成事業三次対象者 承認</li> <li>・ 2019 年度事業計画案・予算案承認</li> <li>・ 基本財産のファンド契約更新 承認</li> <li>・ 任期満了に伴う選考委員選任 承認</li> <li>・ 任期満了に伴う編集委員選任 承認</li> <li>・ 助成事業に係る内部規程および研究成果普及事業に係る内部規程改定</li> <li>・ 就業規則改定</li> <li>・ 牧 廣美理事からの寄附報告</li> </ul>

### 3. 職務の概要（平成 31 年 3 月 31 日現在）

#### (1) 役員等に関する事項（理事・監事）

職 名	常勤 非常勤	氏 名	就任年月日	所属等
代表理事	非常勤	牧 寛之	平成 30 年 5 月 9 日	(株)メルコホールディングス代表取締役社長
業務執行 理事	常勤	福田 英雄	平成 29 年 6 月 26 日	(株)剣道日本 社長
理 事	非常勤	大倉 偉作	平成 27 年 6 月 19 日	東海エレクトロニクス(株)相談役
理 事	非常勤	木村 彰吾	平成 29 年 6 月 26 日	名古屋大学理事・副総長・経済学研究科教授
理 事	非常勤	澤邊 紀生	平成 23 年 4 月 1 日	京都大学大学院 経営管理大学院・経済学研究科教授
理 事	非常勤	中村 昌弘	平成 29 年 6 月 26 日	(株)名古屋銀行前頭取・錦成ビル株式会社 取締役会長
理 事	非常勤	星野 優太	平成 25 年 6 月 12 日	名古屋市立大学 特任教授
理 事	非常勤	牧 廣美	平成 30 年 6 月 25 日	(株)マクスエステート 代表取締役・社会福祉法人ケアマクス 理事長
理 事	非常勤	若林 秀樹	平成 29 年 6 月 26 日	東京理科大学大学院経営学研究科 教授
監 事	非常勤	石毛 和夫	平成 28 年 6 月 27 日	弁護士法人ほくと総合法律事務所・弁護士
監 事	非常勤	近藤 倫行	平成 23 年 4 月 1 日	弁護士 近藤倫行法律事務所所長
監 事	非常勤	津坂 巖	平成 23 年 4 月 1 日	(株)メルコホールディングス取締役 公認会計士

(2) 評議員に関する事項

職名	常勤 非常勤	氏名	就任年月日	所属等
評議員	非常勤	小坂井 千春	平成 28 年 6 月 27 日	(株)名古屋リース代表取締役社長
評議員	非常勤	小林 啓孝	平成 25 年 6 月 12 日	慶應義塾大学名誉教授・早稲田大学名誉教授
評議員	非常勤	白石 俊郎	平成 27 年 6 月 19 日	ダイハツディーゼル四国(株) 常勤顧問管理部長
評議員	非常勤	中居 文治	平成 23 年 4 月 1 日	京都大学名誉教授
評議員	非常勤	藤田 昌也	平成 24 年 6 月 18 日	九州大学名誉教授
評議員	非常勤	牧 大介	平成 29 年 6 月 26 日	(株)バッファロー取締役・BUFFALO AMERICAS, INC. CEO
評議員	非常勤	松尾 民男	平成 23 年 4 月 1 日	(株)メルコホールディングス取締役 副社長
評議員	非常勤	松村 勝弘	平成 23 年 6 月 17 日	立命館大学名誉教授・JCL 外国語学院 学院長

(3) 顧問に関する事項

職名	常勤 非常勤	氏名	就任年月日	所属等
顧問	非常勤	上總 康行	平成 29 年 6 月 26 日	京都大学名誉教授

(4) 選考委員に関する事項

職名	常勤 非常勤	氏名	就任年月日	所属等
選考 委員長	非常勤	園田 智昭	平成 27 年 4 月 1 日	慶應義塾大学商学部教授
選考 副委員長	非常勤	高橋 賢	平成 29 年 4 月 1 日	横浜国立大学大学院国際社会科学 研究院教授
選考委員	非常勤	伊藤 和憲	平成 29 年 4 月 1 日	専修大学商学部教授
選考委員	非常勤	高栢 真一	平成 29 年 4 月 1 日	久留米大学商学部教授
選考委員	非常勤	長坂 悦敬	平成 29 年 10 月 13 日	甲南大学学長・経営学部教授

以上

## 事業報告に係る附属明細書

1. 事業報告の附属明細書  
特記すべき事項はありません。

## 貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	45,616,815	24,798,132	20,818,683
前払金	-	-	-
未収入金	-	1,713,910	-1,713,910
流動資産合計	45,616,815	26,512,042	19,104,773
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	13,605,163,970	7,625,660,000	5,979,503,970
(指定)	13,304,503,970	7,325,000,000	
(一般)	300,660,000	300,660,000	
基本財産合計	13,605,163,970	7,625,660,000	5,979,503,970
(2) 特定資産			
事業活動引当特定預金	20,500,000	20,500,000	-
特定資産合計	20,500,000	20,500,000	-
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	-	-	-
什器備品	2	34,768	-34,766
保証金	-	-	-
その他固定資産合計	2	34,768	-34,766
固定資産合計	13,625,663,972	7,646,194,768	5,979,469,204
資産合計	13,671,280,787	7,672,706,810	5,998,573,977
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	7,409,950	2,197,010	5,212,940
預り金	204,326	22,285	182,041
流動負債合計	7,614,276	2,219,295	5,394,981
負債合計	7,614,276	2,219,295	5,394,981
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	13,304,503,970	7,325,000,000	5,979,503,970
指定正味財産合計	13,304,503,970	7,325,000,000	5,979,503,970
(うち基本財産への充当額)	13,304,503,970	7,325,000,000	5,979,503,970
2. 一般正味財産	359,162,541	345,487,515	13,675,026
(うち基本財産への充当額)	300,660,000	300,660,000	-
(うち特定資産への充当額)	20,500,000	20,500,000	-
正味財産合計	13,663,666,511	7,670,487,515	5,993,178,996
負債及び正味財産合計	13,671,280,787	7,672,706,810	5,998,573,977

## 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	55,076,060	40,076,060	15,000,000
基本財産受取配当金	54,676,060	39,676,060	15,000,000
基本財産受取利息	400,000	400,000	-
受取寄付金	233,550	108,450	125,100
受取寄付金	233,550	108,450	125,100
特定資産運用益	2,048	3,796	-1,748
特定資産受取利息	2,048	3,796	-1,748
雑収益	81,479	1,759,222	-1,677,743
受取利息	413	162	251
雑収益	81,066	1,759,060	-1,677,994
<b>経常収益計</b>	<b>55,393,137</b>	<b>41,947,528</b>	<b>13,445,609</b>
(2) 経常費用			
事業費	37,476,556	56,870,811	-19,394,255
助成金	22,346,000	21,741,000	605,000
役員報酬	918,782	2,413,893	-1,495,111
給与手当	1,440,000	1,440,000	0
福利厚生費	87,452	102,312	-14,860
法定福利費	120,844	46,038	74,806
旅費交通費	424,553	3,106,349	-2,681,796
消耗什器備品費	-	-	-
印刷製本費	2,000,000	2,000,000	-
会議費	2,683,591	2,509,722	173,869
諸謝金	1,782,221	1,940,705	-158,484
セミナー開催費	1,738,310	1,944,469	-206,159
文献費	814,178	430,050	384,128
広報費	2,195,229	2,386,917	-191,688
編集費	356,232	178,400	177,832
支払手数料	565,164	190,836	374,328
シンポジウム開催費	-	16,440,120	-16,440,120
租税公課	4,000	-	4,000
<b>管理費</b>	<b>4,241,555</b>	<b>4,807,655</b>	<b>-566,100</b>
役員報酬	557,523	1,373,300	-815,777
給与手当	960,000	960,000	-
福利厚生費	90,632	93,256	-2,624
法定福利費	81,090	29,661	51,429
旅費交通費	226,924	361,450	-134,526
通信運搬費	217,539	190,238	27,301
減価償却費	34,766	80,424	-45,658
消耗什器備品費	166,093	131,650	34,443
消耗品費	256,394	325,501	-69,107
会議費	990,320	362,719	627,601
修繕費	-	65,880	-65,880
支払手数料	564,665	667,304	-102,639
光熱水料費	78,576	67,992	10,584
広報費	-	98,280	-98,280
雑費	-	-	-
新聞図書費	9,505	-	9,505
為替差損	7,528	-	7,528
<b>経常費用計</b>	<b>41,718,111</b>	<b>61,678,466</b>	<b>-19,960,355</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>13,675,026</b>	<b>-19,730,938</b>	<b>33,405,964</b>
基本財産評価損益等	-	-	-
<b>評価損益等計</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>13,675,026</b>	<b>-19,730,938</b>	<b>33,405,964</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
<b>当期経常外増減額</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>13,675,026</b>	<b>-19,730,938</b>	<b>33,405,964</b>
一般正味財産期首残高	345,487,515	365,218,453	-19,730,938
一般正味財産期末残高	359,162,541	345,487,515	13,675,026
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
基本財産運用益	51,426,064	36,426,064	15,000,000
基本財産受取配当金	51,426,064	36,426,064	15,000,000
固定資産受贈益	6,983,699,768	0	6,983,699,768
投資有価証券受贈益	6,983,699,768	-	6,983,699,768
基本財産評価損益	-1,004,195,798	197,500,000	-1,201,695,798
基本財産評価損益等	-1,004,195,798	197,500,000	-1,201,695,798
一般正味財産への振替額	51,426,064	36,426,064	15,000,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>5,979,503,970</b>	<b>197,500,000</b>	<b>5,782,003,970</b>
指定正味財産期首残高	7,325,000,000	7,127,500,000	197,500,000
指定正味財産期末残高	13,304,503,970	7,325,000,000	5,979,503,970
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>13,663,666,511</b>	<b>7,670,487,515</b>	<b>5,993,178,996</b>

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	助成事業 (公1)	研究成果普及 事業(公2)	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	32,400,000	11,249,996	43,649,996	11,426,064	55,076,060
基本財産受取配当金	32,000,000	11,249,996	43,249,996	11,426,064	54,676,060
基本財産受取利息	400,000	-	400,000	-	400,000
受取寄付金	-	233,550	233,550	-	233,550
受取寄付金	-	233,550	233,550	-	233,550
特定資産運用益	2,048	-	2,048	-	2,048
特定資産受取利息	2,048	-	2,048	-	2,048
雑収益	81,066	-	81,066	413	81,479
受取利息	-	-	-	413	413
雑収益	81,066	-	81,066	-	81,066
経常収益計	32,483,114	11,483,546	43,966,660	11,426,477	55,393,137
(2) 経常費用					
事業費	29,357,867	8,118,689	37,476,556	-	37,476,556
助成金	22,346,000	-	22,346,000	-	22,346,000
役員報酬	500,651	418,131	918,782	-	918,782
給与手当	960,000	480,000	1,440,000	-	1,440,000
福利厚生費	43,726	43,726	87,452	-	87,452
法定福利費	60,422	60,422	120,844	-	120,844
旅費交通費	-	424,553	424,553	-	424,553
消耗什器備品費	-	-	-	-	-
印刷製本費	-	2,000,000	2,000,000	-	2,000,000
会議費	2,682,667	924	2,683,591	-	2,683,591
諸謝金	938,737	843,484	1,782,221	-	1,782,221
セミナー開催費	-	1,738,310	1,738,310	-	1,738,310
文献費	-	814,178	814,178	-	814,178
広報費	1,738,913	456,316	2,195,229	-	2,195,229
編集費	-	356,232	356,232	-	356,232
支払手数料	86,751	478,413	565,164	-	565,164
シンポジウム開催費	-	-	-	-	-
租税公課	-	4,000	4,000	-	4,000
管理費	-	-	-	4,241,555	4,241,555
役員報酬	-	-	-	557,523	557,523
給与手当	-	-	-	960,000	960,000
福利厚生費	-	-	-	90,632	90,632
法定福利費	-	-	-	81,090	81,090
旅費交通費	-	-	-	226,924	226,924
通信運搬費	-	-	-	217,539	217,539
減価償却費	-	-	-	34,766	34,766
消耗什器備品費	-	-	-	166,093	166,093
消耗品費	-	-	-	256,394	256,394
会議費	-	-	-	990,320	990,320
修繕費	-	-	-	-	-
支払手数料	-	-	-	564,665	564,665
光熱水料費	-	-	-	78,576	78,576
広報費	-	-	-	-	-
雑費	-	-	-	-	-
新聞図書費	-	-	-	9,505	9,505
為替差損	-	-	-	7,528	7,528
経常費用計	29,357,867	8,118,689	37,476,556	4,241,555	41,718,111
評価損益等調整前当期経常増減額	3,125,247	3,364,857	6,490,104	7,184,922	13,675,026
基本財産評価損益等	-	-	-	-	-
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	3,125,247	3,364,857	6,490,104	7,184,922	13,675,026
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	-	-	-	-	-
経常外収益計	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用	-	-	-	-	-
経常外費用計	-	-	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-	-	-
当期一般正味財産増減額	3,125,247	3,364,857	6,490,104	7,184,922	13,675,026
一般正味財産期首残高	111,506,973	-20,598,231	90,908,742	254,578,773	345,487,515
一般正味財産期末残高	114,632,220	-17,233,374	97,398,846	261,763,695	359,162,541
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	32,000,000	8,000,000	40,000,000	11,426,064	51,426,064
基本財産受取配当金	32,000,000	8,000,000	40,000,000	11,426,064	51,426,064
固定資産受贈益	6,983,699,768	-	6,983,699,768	-	6,983,699,768
投資有価証券受贈益	6,983,699,768	-	6,983,699,768	-	6,983,699,768
基本財産評価損益等	-1,025,195,798	21,000,000	-1,004,195,798	-	-1,004,195,798
基本財産評価損益等	-1,025,195,798	21,000,000	-1,004,195,798	-	-1,004,195,798
一般正味財産への振替額	32,000,000	8,000,000	40,000,000	11,426,064	51,426,064
当期指定正味財産増減額	5,958,503,970	21,000,000	5,979,503,970	-	5,979,503,970
指定正味財産期首残高	1,173,250,000	631,750,000	1,805,000,000	5,520,000,000	7,325,000,000
指定正味財産期末残高	7,131,753,970	652,750,000	7,784,503,970	5,520,000,000	13,304,503,970
III 正味財産期末残高	7,246,386,190	635,516,626	7,881,902,816	5,781,763,695	13,663,666,511



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

##### 満期保有の債券

取得価額と債券金額との差異に重要性がないため、個別法による原価法によっている。

##### その他の投資有価証券

時価のあるもの…期末日の市場価格による時価法によっている。

時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ソフトウェア 定額法

#### (3) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

### 2. 表示方法の変更

従来、「指定正味財産」(貸借対照表)の「寄付金」に含めていた「受贈投資有価証券」は、寄付財産との対応を明瞭に表示するため、当会計年度より独立掲記することとした。

また、「受贈投資有価証券」を独立掲記することに合わせて、従来、「指定正味財産」(貸借対照表)に掲記していた「基本財産評価損益」は、「受贈投資有価証券」に含めて表示することとした。

この表示方法の変更を反映させるため、前会計年度の財務諸表の組換えを行っている。

この結果、前会計年度の貸借対照表において、「指定正味財産」の「寄付金」に表示していた6,864,000,000円及び「基本財産評価損益」461,000,000円は、「受贈投資有価証券」7,325,000,000円として組み替えている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産		※1	※2	
投資有価証券	7,625,660,000	7,088,699,768	1,109,195,798	13,605,163,970
小計	7,625,660,000	7,088,699,768	1,109,195,798	13,605,163,970
特定資産				
事業活動引当特定預金	20,500,000	-	-	20,500,000
小計	20,500,000	-	-	20,500,000
合計	7,646,160,000	7,088,699,768	1,109,195,798	13,625,663,970

※1 当期の主な増加額は、メルコHD株式会社期末時価の上昇による評価益額105,000,000円ならびに、ユビキタスクラスHファンド6,983,699,768円である。

※2 当期の主な減少額は、期中に受贈したユビキタスクラスHファンドの期末評価損1,109,195,798円である。

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	うち負債に対応する額
基本財産				
投資有価証券	13,605,163,970	(13,304,503,970)	(300,660,000)	-
小計	13,605,163,970	(13,304,503,970)	(300,660,000)	-
特定資産				
事業活動引当特定預金	20,500,000	-	(20,500,000)	-
小計	20,500,000	-	(20,500,000)	-
合計	13,625,663,970	(13,304,503,970)	(321,160,000)	-

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	249,900	249,900	0
什器備品	298,000	297,998	2
合計	547,900	547,898	2

### 6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第339回 利付国債	100,660,000	103,840,000	3,180,000

### 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金の振替額	51,426,064
合計	51,426,064

## 計算書類に係る附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については財務諸表に対する注記に記載しているため記載を省略している。

### 2. 引当金の明細

該当事項はありません。

## 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金預金	(1)普通預金 三菱東京UFJ銀行・名古屋営業部	運転資金として	143,636
		(2)普通預金 三菱東京UFJ銀行・名古屋営業部	運転資金として	45,473,179
流動資産合計				45,616,815
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	(株)メルコホールディングス株式 500,000株	公益目的保有財産であり、運用益の80%を研究助成等の助成事業の財源として、20%を研究成果普及事業の財源として使用している。	1,910,000,000
		第339回 利付国債(10年債) 額面1億円	公益目的保有財産であり、運用益を研究助成等の助成事業の財源として使用している。	100,660,000
		Stichiting Administratiekantoor Makis 預託証券 3,000,000口	運用益を法人会計の財源として使用している。	5,520,000,000
		ジャパンマルチストラテジーファンドⅧ 20,000口	公益目的保有財産であり、運用益を研究成果普及事業の財源として使用している。	200,000,000
特定資産		ユビキタス クラスHファンド 599,257.568964口	公益目的保有財産であり、運用益を研究助成等の助成事業の財源として使用している。	5,874,503,970
	事業活動引当特定預金	三菱東京UFJ銀行・名古屋営業部	公益目的保有資産であり、受取利息を研究助成等の助成事業の財源として使用している。	20,500,000
その他固定資産	什器備品	法人本部	パソコン1台、主にセミナー用として使用している。	2
固定資産合計				13,625,663,972
資産合計				13,671,280,787
(流動負債)				
	未払金	バッファロー他4件	当年度第3次助成金、MJMAR11-II 編集費、事業協力費等	7,409,950
	預り金	名古屋市	個人住民税、謝金源泉税	204,326
流動負債合計				7,614,276
負債合計				7,614,276
正味財産				13,663,666,511

# 監査報告書

公益財団法人メルコ学術振興財団  
代表理事 牧 寛之 殿

2019年5月25日  
公益財団法人メルコ学術振興財団

監事 石毛 和夫



監事 近藤 倫行



監事 津坂 巖



私たちは、公益財団法人メルコ学術振興財団定款第23条及び関連法令に基づき、本財団の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの第12期事業年度の計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び事業報告並びにこれらの附属明細書並びに財産目録について監査を行った。

私たちは、帳簿及び関係書類を閲覧し、その他必要と認められる監査手続を用いて監査を行った。また、理事会に出席し、必要に応じ理事より報告を求めた。

監査の結果、以下のとおり認める。

1. 上記の計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、本財団の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示している。
2. 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い本財団の状況を正しく示している。
3. 理事の業務執行は、法令及び定款に従い誠実に執行されており、不正の行為または法令及び定款に違反する事実はない。

以上